

あなたの街でのんきこうじやさん

電気のかわら版

お正月

1月号

あけましておめでとうございます！
本年も変わらぬご愛顧のほど心よりお願い申し上げます。
さて、皆様はもう「お雑煮」はもう食べられましたか？
じつは「お雑煮」は地域によってお餅のカタチや焼き方、
出汁や具に至るまで様々な違いがあり、
その種類は100を超えるそうです。
今回は全国各地のお雑煮の中から一部を紹介します。



ご家庭のお雑煮はどの地域のお味？各地のお雑煮

・岩手県「宮古くるみ雑煮」

煮干しだしの汁に焼いた角餅、鶏もも肉、高野豆腐、大根、いくらなど具沢山なお雑煮。宮古地域では、お餅を取り出して、甘いくるみだれについて食べる習慣もあります。

・東京都「東京江戸雑煮」

かつおと昆布のだし汁に、焼いた角餅。具材は鶏もも肉、しいたけ、小松菜、にんじん、三つ葉など。醤油、みりんをしっかり効かせるのが特徴です。
関東風雑煮とも呼ばれていて、関東の広い地域で「東京江戸雑煮」と似たものが食べられています。

・京都府「白味噌雑煮」

かつおと昆布だしを使った白味噌仕立て。お餅は焼かずに煮た丸餅を使用。具材は里芋、金時にんじん、大根など。具材を丸く切ることには、「家庭円満」「物事を丸く収める」といった願いが込められています。

・鳥取県「小豆雑煮」

別の鍋で煮た丸餅を、甘い小豆汁に入れたもの。一般的なぜんざいに近いですが、山陰地方ではこれがお雑煮とされています。小豆の赤色には邪気を払う力があり、縁起が良いとのこと。

農林水産省Webマガジン「aff」2020年1月号をもとに作成

初詣

新しい年のスタートにあたり、初詣には行かれましたか？
仕事の成功やご家族の健康・恋愛成就、趣味を極めたり、楽しい日々を過ごせるようなど願われた方もいらっしゃると思います。
そんな実りある良い1年にするために、まずは土台である「安心・安全」な暮らしを作ることから始めましょう。裏面の防災チェックを活用して、今年1年の無病息災を祈りながら災害に備えるのはいかがでしょうか。



木村電機からのメッセージ

新しい年を迎え、気持ちも新たにスタートする1月となりました。

寒さが厳しい時期ですが、体調管理に気を付けたいと思います。

娘も小学校残り3ヶ月、バスケは残りわずかとなりラストスパートが近づいてきました。

一日一日を大切にし後悔のないよう今年も過ごしていきたいと思います。
本年もよろしくお願ひいたします。



1年のはじまりに電気設備の備えを見直しませんか？

新しい1年の安全を願ってご家族でチェック！

詳細はこちる



防災チェックシート

毎日が、
備える日。

① 震度5強以上で自動OFFするブレーカーをご存知ですか？

火の用心ブレーカー(地震あんしんばん)

② 火災警報ベルは、逃げ遅れを防ぐため2階まで聞こえますか？

「あかり付き」警報器(ワイヤレス連動型 住宅用火災警報器)

③ 停電時に自動点灯し転倒事故を防ぐ、非常灯は備えてますか？

足元見える灯(明るさセンサ付ホーム保安灯)

④ 停電時に使用できる、自宅用の電気の備えがありますか？

貯電箱(リチウムイオン蓄電システム)

⑤ 停電が続いても電気が使える発電システムをご存知ですか？

おうち発電+貯電箱(創蓄連携システムS+)

⑥ タコ足配線や、抜き差しがゆるくなった状態で使用していませんか？

過熱ストッパー(感熱・トラッキングお知らせコンセント)

⑦ 断水時に備えて、生活用水の備えは万全ですか？

非常水タンク(エコキュート)

⑧ 留守中の不審者対策と来客時の防犯対策をしていますか？

見る録る門番(モニター付ドアホン)

⑨ 夜間の不審者に備えた、設備は用意できていますか？

撃退ラッシュ(センサ付ポーチライト)

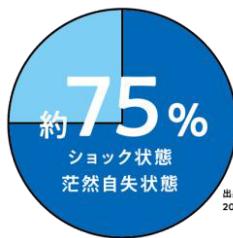
暮らしを考える今こそ、電気設備でおまかせ防災

いざというとき適切に行動するのは難しい。

毎日備え続けるのは難しい。

災害発生直後には

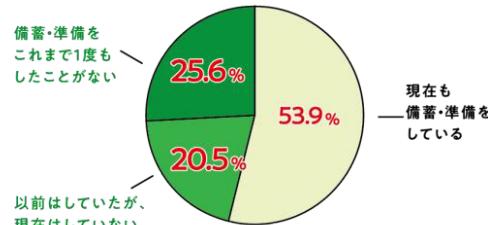
“ショック状態、茫然自失状態になる人が約75%”



「落ち着いて行動できる人は約10%
取り乱す人が約15%、ショック状態、
茫然自失状態になる人が約75%」と
言われています。

出典:山本武彦(2020)「組織の実践的防災・危機管理リーダーはどう対応すべきか」、「ファイナンス」
2020年12月号、p.81、財務省。

自然災害を経験したことのある人でも
約半数は停電や断水の備えができない。



明るさセンサ付
ホーム保安灯



地震あんしんばん
感震ブレーカー付
住宅分電盤



ワイヤレス連動型
住宅用火災警報器



警報や避難の情報収集に
外でもドアホン



太陽光発電システム
V2H蓄電システム
eneplat



エコキュート



地震かみなり
あんしんばん



※災害カレンダー監修：静岡大学防災総合センター岩田孝仁特任教授 ※日本における自然災害の歴史を一覧化したもので、災害種別、発生月、地域の傾向を図る資料ではありません。



KIMURA 株式会社木村電機

〒300-2707 茨城県常総市本石下 4786

TEL.0297-42-2141 FAX.0297-42-3474

URL / <https://www.kimuradenki-4life.com/>

E-mail / info@kimuradenki-4life.com

